

○前回素案と今回素案の比較表

今回（令和2年12月21日運営協議会）素案	前回（令和2年11月16日運営協議会）素案
<p>7ページ</p> <p>また、大阪府の「大阪府高齢者計画」や「大阪府医療計画」等、大阪府計画との整合性を図ります。</p> <p>※図も同様に修正 大阪府との協議により修正</p> <p>9ページ</p> <p>5. 計画の進行管理</p> <p>本計画の円滑で確実な実施を図るため、「和泉市介護保険運営協議会」において、本計画の進捗状況の検証など進行管理を行います。</p> <p>本協議会の資料及び会議録を市ホームページで公表します。</p> <p>また、地域密着型サービスに関する整備及び運営状況等については、「和泉市地域密着型サービス運営委員会」で審議を行います。</p> <p>計画の推進にあたっては、保健・医療・福祉・教育・都市計画など、各関係部局とも連携を図りながら進めていきます。</p> <p>追加</p>	<p>6ページ</p> <p>また、大阪府の「大阪府高齢者計画」や「大阪府保健医療計画」等、大阪府計画との整合性を図ります。</p>

今回（令和2年12月21日運営協議会）素案				前回（令和2年11月16日運営協議会）素案			
10ページ				8～9ページ			
事業名		平成30年度	令和元年度	事業名		平成30年度	令和元年度
略		パーセント表記に修正		略			
歯周疾患検診受診率	受診率	19.9%	18.8%	歯周疾患検診受診率	受診率	0.199	0.188
削除 ※通年で啓発しているため削除				世界禁煙デーを活用した啓発			
削除 ※重複のため削除				健康相談			
削除 ※通年で啓発しているため削除				アルコール関連問題啓発週間を活用した啓発			
削除 ※重複のため削除				健康相談			
ヘルスアップサポーター いずみ	活動登録者	106	106	ヘルスアップサポーター 者	活動登録者	100	106
修正		修正					
16ページ				14ページ			
住民同士の支え合い活動として、小地域ネットワーク活動による地域活動が展開されています。これらの活動により、地域の見守り力の向上や困りごとの早期発見につながっています。				住民同士の支え合い活動として、 <u>サロン活動</u> や小地域ネットワーク活動による地域活動を展開しています。これらの活動により、地域の見守り力の向上や困りごとの早期発見につながっています。			

今回（令和2年12月21日運営協議会）素案

前回（令和2年11月16日運営協議会）素案

18ページ

校区社会福祉協議会を中心とした住民主体の助け合い活動である小地域ネットワーク活動として、いきいきサロンや見守り活動が展開されています。

修正

事業名		平成30年度	令和元年度
略		修正	
小地域ネットワーク活動事業	開設数 (所)	156	<u>158</u>
高齢者生活支援事業（緊急通報装置貸与）	件数（件）	<u>905</u>	888
略			

21ページ

サービス付き高齢者向け住宅及び有料老人ホームは年々増加しており、令和2年10月末現在でサービス付き高齢者向け住宅は17か所で836人分、有料老人ホームは14か所で614人分が整備されています。

時点修正等

16ページ

校区社会福祉協議会を中心とした住民主体の助け合い活動である小地域ネットワーク活動をはじめ、いきいきサロンや見守り活動が展開されています。

事業名		平成30年度	令和元年度
略			
小地域ネットワーク活動事業	開設数 (所)	156	<u>159</u>
高齢者生活支援事業（緊急通報装置貸与）	件数（件）	<u>888</u>	888
略			

19ページ

サービス付き高齢者向け住宅は年々増加しており、令和2年10月20日現在で18件、885戸分が整備され（サービス付き高齢者向け住宅情報提供システム登録住宅）、約3年間で7か所、350戸分が増えている状況です。

今回（令和2年12月21日運営協議会）素案				前回（令和2年11月16日運営協議会）素案			
31ページ				29ページ			
(3) 医療と介護の連携強化				(3) 医療と介護の連携強化			
		平成30年度	令和元年度			平成30年度	令和元年度
略				略			
連携連絡票を利用している居	目標	65%	80%	連携連絡票を利用している居	目標	65%	80%
宅介護支援事業所	実績	33%	40%	宅介護支援事業所	実績	33%	
数字を追加							
38ページ				36ページ			
【日常生活圏域毎の高齢者人口】				【日常生活圏域毎の高齢者人口】			
数字を追加							
39ページ				37ページ			
○ 本市の健康寿命は男女ともに延伸しており、 <u>平成30年</u> で男性は <u>80.20歳</u> 、女性は <u>83.10歳</u> と、男性は大阪府の健康寿命より長くなっています。				○ 本市の健康寿命は男女ともに延伸しており、 <u>平成29年</u> で男性は <u>79.80歳</u> 、女性は <u>82.90歳</u> と、男性は大阪府の健康寿命より長くなっています。			
※表も修正				時点修正			

今回（令和2年12月21日運営協議会）素案		前回（令和2年11月16日運営協議会）素案	
40ページ		38ページ	
名称	内容	名称	内容
② 身体活動・運動	<ul style="list-style-type: none"> ○ 略 ○ 特定健康診査の結果説明会や健康教育、相談時など、様々な場や機会を活用し、運動に取り組むことの重要性について周知・啓発に取り組みます。 ○ 略 	② 身体活動・運動	<ul style="list-style-type: none"> ○ 略 ○ 特定健康診査の結果説明会やヘルシー運動教室など、様々な場や機会を活用し、運動に取り組むことの重要性について周知・啓発に取り組みます。 ○ 略
49ページ		47ページ	
名称	内容	名称	内容
② 消費者被害防止のための普及・啓発	<ul style="list-style-type: none"> ○ 略 ○ 地域包括支援センター等の関係機関と連携し、消費者トラブルに遭った高齢者が速やかに消費生活センターにつながり、また繰り返しトラブルに遭わないよう、見守り体制の構築に取り組みます。 	② 消費者被害防止のための普及・啓発	<ul style="list-style-type: none"> ○ 略 ○ 地域包括支援センター等の関係機関と協働し、消費者トラブルに遭った高齢者が速やかに消費生活センターにつながり、また繰り返しトラブルに遭わないよう、見守り体制の構築に取り組みます。

今回（令和2年12月21日運営協議会）素案

前回（令和2年11月16日運営協議会）素案

53ページ

名称	内容
① 市内関係機関における連携体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 略 ○ 略 ○ 略 ○ 個別地域ケア会議で把握された地域課題をエリア別地域ケア会議につなげ、<u>地域に不足する資源について地域づくり・資源開発の検討を行い、政策形成の場へつなげていく取り組みを充実していきます。</u> ○ 略

修正

57ページ

○ また、災害時における避難行動が円滑に行われるよう、町会・自治会、民生委員・児童委員、校区社会福祉協議会等の避難支援等関係者に対して避難行動要支援者同意台帳を事前に提供し、制度と同意台帳の活用方法について説明を行っています。

修正

51ページ

名称	内容
① 市内関係機関における連携体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 略 ○ 略 ○ 略 ○ <u>個別事例への支援を中心とした個別地域ケア会議で把握された地域課題をエリア別地域ケア会議につなげていく取り組みを充実していきます。</u> ○ 略

55ページ

○ また、災害時における避難行動が円滑に行われるよう、町会・自治会、民生委員・児童委員、校区社会福祉協議会等の避難支援等関係者に対して避難行動要支援者同意台帳を事前に提供し、制度と同意台帳の活用方法について説明を行いました。

今回（令和2年12月21日運営協議会）素案		前回（令和2年11月16日運営協議会）素案	
59ページ		57ページ	
名称	内容	名称	内容
① 地域におけるボランティア活動の推進【再掲】	<p>○ 和泉市立総合福祉会館で実施している年輪大学院、社会福祉協議会やアイ・あいロビーが実施しているボランティア講座及び福祉体験を通じて、ボランティアを学ぶ機会の充実に努めます。</p> <p>以下 略</p> <p style="text-align: center;">修正</p>	① 地域におけるボランティア活動の推進【再掲】	<p>○ 和泉市立総合福祉会館で実施している年輪大学院や社会福祉協議会が実施しているボランティア講座や福祉体験を通じて、ボランティアを学ぶ機会の充実に努めます。</p> <p>以下 略</p>
62ページ		60ページ	
名称	内容	名称	内容
④ 高齢者紙おむつ給付事業	<p>○ 本事業は高齢者の在宅生活の継続支援であり、利用者も年々増加しています。<u>本計画期間において国基準を考慮し、引き続き事業実施のあり方について、検討を進めます。</u></p> <p style="text-align: center;">修正</p>	④ 高齢者紙おむつ給付事業	<p>○ 本事業は高齢者の在宅生活の継続支援であり、利用者も年々増加しています。<u>今後も利用が増えると考えられることから、事業実施のあり方について、検討を進めます。</u></p>

今回（令和2年12月21日運営協議会）素案		前回（令和2年11月16日運営協議会）素案	
66ページ		64ページ	
名称	内容	名称	内容
⑤サービス提供事業者情報の公表	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>介護サービス情報公表システムを通じてサービス提供体制等の情報を積極的に開示するよう、事業者に働きかけるとともに、市からも事業者情報の提供に努めます。</u> ○ 略 	⑤サービス提供事業者情報の公表	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>サービス付き高齢者向け住宅情報提供システムを通じて、市内のサービス付き高齢者向け住宅を周知するとともに、設置数の把握に努めます。</u> ○ 略
<div style="border: 1px solid black; width: 150px; margin: 0 auto; padding: 5px; text-align: center;">修正</div>			